

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48							
授業科目名 <英訳>		英語リーディング ER19 1J8 English Reading				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 谷口 一美	
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	月2		配当学年	1回生	対象学生	全学向
[技能領域]									
アカデミックリーディング									
[授業の概要・目的]									
この授業では、英語リーディング・スキルの習得と向上を目的とする。学術的文体の英文を精読・多読し、構文や文法を把握すると共に、著者の意図を適正に解釈する力を身につけ、英語による議論の構成を学習する。									
[到達目標]									
学術の英語テキストを読解し、著者の主張を正確に理解すると共に、その内容について主体的に考察を深めることができるようになる。									
[授業計画と内容]									
この授業で扱うテキストは、社会言語学の第一人者であるDeborah Tannenによる著作である。会話スタイルや対人関係の志向性に関する男女の相違に焦点を当て、その相違が職場においてどのような問題を引き起こし得るか、豊富な具体によって示されている。場面は職場ではあるが、学生生活にも多くの点で当てはまる、身近な事例が扱われている。卓越した書き手である著者による文章は、学術書としての論理性と巧みな表現に富んでおり、大学生の英語学習には最適である。									
テキストは第1章と第2章を中心に、以下のスケジュールで読み進める予定。									
Chapter 1 Women and Men Talking on the Job									
第1回：Introduction									
第2-3回：When not asking directions is dangerous to your health									
第4回：To ask or not to ask									
第5回：Negotiating from the inside out or the outside in									
第6回：When is the wage gap a communication gap									
第7回：More on negotiation styles									
第8回：中間テスト									
Chapter 2 "I'm sorry, I'm not apologizing"									
第9回-11回：Saying "I'm sorry" when you're not									
第12回：Taking blame and influencing people									
第13回：Giving criticism									
第14回：Ritual fighting									
第15回：期末テスト									
第16回：フィードバック									
各回、指定の範囲について小テストを実施する。									
受講者によるプレゼンテーションにより、内容および英文解釈を確認していく。									
-----英語リーディング ER19(2)へ続く↓↓↓-----									

英語リーディング ER19(2)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
以下の割合で、総合的に評価する。

- ・小テスト、中間テストおよび期末テスト：80%
- ・平常点：20%

詳細は初回授業時のガイダンスで説明する。

[教科書]

Tannen, Deborah 『Talking from 9 to 5: Women and Men at Work』（Shohakusha（松柏社））ISBN:978-4-88198-473-4

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

- ・授業で扱う範囲について、英単語や文法事項をはじめとする予習は必須です。
- ・1つのテーマに関するテキストを連続して読み、その論旨を把握するためには、内容の理解を積み上げていく必要があります。それまでに扱った内容を随時振り返りながら読み進めて下さい。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]